

記者発表

資料配付:平成25年5月16日

平成25年度主要事業

記者発表資料



<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

お問い合わせ先

国土交通省 金沢河川国道事務所 TEL076-264-8800 (代表)
FAX076-264-9910

【治水系】 調査第一課長 大角 (おおかど)

【道路系】 調査第二課長 大下 (おおした)

平成25年度 金沢河川国道事務所 主要事業

平成25年度 金沢河川国道事務所 主要事業一覧

【治水系】

- 手取川水系手取川 ^{てどり} 急流河川対策の推進 資料1
- 梯川水系梯川 ^{かけはし} 流下能力向上の推進 資料2及び3
- 手取川水系手取川 ^{みかわ} 美川護岸改良(平成 25 年度完了予定)..... 資料4
- 手取川水系 ^{じんのすけだに} 甚之助谷地区地すべり対策事業の推進 資料5
- 手取川水系 ^{あかいわ} 赤岩砂防堰堤群改築の推進 資料6
- 石川海岸 侵食・越波対策の推進 資料7

【道路系】

- 国道8号 ^{こまつ} 小松バイパス事業の推進 資料8
- 国道8号 ^{かが} 加賀拡幅事業の推進 資料9
- 国道159号 ^{ななお} 七尾バイパス事業の推進 資料10
- 国道159号 ^{はくい} 羽咋道路事業の推進 資料11
- 国道159号 ^{かなざわとうぶ} 金沢東部環状道路事業の推進 資料12
- 国道470号 ^{わじま} 輪島道路(Ⅱ期)・輪島道路事業の推進 資料13
- 国道470号 ^{ななおひみ} 七尾氷見道路事業の推進 資料14
- 国道159号 ^{ふたつやきた} 二ツ屋北自転車歩行者道事業の推進【交通安全】 ... 資料15
- 金沢河川国道事務所管内
老朽化対策、事前防災、減災対策の推進 資料16

1. 治水系 主要事業の内容

○ 手取川水系手取川 急流河川対策の推進 ……資料1

手取川では、ひとたび洪水になると強く激しい流れが発生することから、急流河川対策として堤防強化を推進しています。平成 25 年度は、川北町中島地区の護岸整備を実施します。(川北町)

○ 梯川水系梯川 流下能力向上の推進 ……資料2及び3

梯川では、下流部より順次、流下能力の向上を図ることとし、川幅を広げる等の河川整備を推進しています。平成 25 年度は、小松地区の堤防及び護岸整備、能美・白江地区の用地補償、並びに鶴ヶ島地区の低水路拡幅(護岸を含む)を実施します。(小松市)

○ 手取川水系手取川 美川護岸改良(平成 25 年度完了予定) ……資料4

手取川河口部の美川護岸については、塩害による鋼矢板の腐食や冬季風浪による損傷が見られることから、護岸機能を確保する対策を平成 22 年度より進めてきましたが、平成 25 年度の白山市美川永代町・美川南町の改良工事により、全区間の対策が完了します。(白山市)

○ 手取川水系 甚之助谷地区地すべり対策事業の推進 ……資料5

手取川上流白山の最上流部に位置する甚之助谷地区について、地すべりの原因となる地下水の排除を主体とした地すべり防止対策を推進しています。平成 25 年度は、左岸大規模ブロックへの地下水流入を抑制するため、排水トンネル工事を実施します。(白山市)

○ 手取川水系 赤岩砂防堰堤群改築の推進 ……資料6

手取川上流牛首川の中流部に位置する赤岩砂防堰堤群について、大規模土砂流出に対する機能向上を図るため嵩上げ等の改築を推進しています。平成 25 年度は、赤岩下流砂防堰堤及び赤岩第2号砂防堰堤の嵩上げを実施します。(白山市)

○ 石川海岸 侵食・越波対策の推進

…資料7

石川海岸のうち、海岸侵食により護岸等の被災が頻発している小松工区について、人工リーフによる侵食対策を推進しています。平成 25 年度は、小松市^{あたかしん}安宅新地区の人工リーフ整備を実施します。(小松市)

2. 道路系 主要事業の内容

○ 国道8号 小松^{こまつ}バイパス事業の推進

…資料8

小松^{こまつ}バイパスは交通需要をはじめとする諸問題に対応し、金沢^{かなざわ}バイパス、金沢西^{かなざわにし}バイパス並びに、加賀^{かが}産業開発道路(主要地方道金沢小松^{かなざわこまつ}線)と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀^{こまつかが}地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした延長約 15.6km の事業です。

平成 25 年度は、4 車線化を目指し、東山^{ひがしやま}IC～栗津^{あわづ}IC 間(L=5.1km)の舗装工事を推進します。(能美^{ののみ}市、小松^{こまつ}市、加賀^{かが}市)

○ 国道8号 加賀^{かが}拡幅事業の推進

…資料9

加賀^{かが}拡幅は、加賀^{かが}市内における国道 8 号の交通渋滞の緩和を目的とした、石川県加賀^{かが}市箱宮^{はこみやまち}町から同市黒瀬^{くろせまち}町に至る延長約 6.4km の拡幅事業です。

平成 25 年度は、加賀^{かが}市加茂^{かもまち}町～黒瀬^{くろせまち}町間(L=1.9km)の用地買収、改良工事及び舗装工事を推進し、平成 26 年度の供用を目指します。また、加賀^{かが}市松山^{まつやままち}町～加茂^{かもまち}町間(L=2.5km)については、用地買収及び橋梁下部工事を推進します。(加賀^{かが}市)

○ 国道159号 七尾^{ななお}バイパスの事業推進

…資料10

七尾^{ななお}バイパスは、国道 159 号の七尾^{ななお}市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保並びに七尾^{ななお}氷見^{ひみ}道路のアクセスを目的とした、七尾^{ななお}市川原^{かわらまち}町から同市下^{しもまち}町に至る延長約 4.3km のバイパス事業です。

平成 25 年度は、平成 26 年度の供用を目指し、用地買収及び改良工事を推進します。(七尾^{ななお}市)

○ 国道159号 羽咋^{はくい}道路の事業推進

…資料11

羽咋^{はくい}道路は、国道 159 号の一部を形成し、現道部の交通事故の削減、交通渋滞の緩和及びのと里山海道へのアクセス向上等を目的とした延長約 6.7km のバイパス事業です。

平成 25 年度は、道路設計及び用地買収を推進します。(羽咋^{はくい}市)

- 国道159号 ^{かなざわとうぶ}金沢東部環状道路の事業推進 ……資料12
^{かなざわとうぶ}金沢東部環状道路は、^{やまがわかんじょう}山側環状の一部を構成し、^{ほくりく}北陸自動車道やのと里山海道とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約 9.4km の事業です。
平成 25 年度は、4 車線化を目指し、^{かみやちまち}神谷内町～^{ひがしながえまち}東長江町間(L=1.8km)の橋梁工事及びトンネル工事を推進します。(金沢市)

- 国道470号 ^{わじま}輪島道路(Ⅱ期)[^{のうえつ}能越自動車道]の事業推進 ……資料13
^{わじま}輪島道路(Ⅱ期)は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「^{のうえつ}能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市^{わじま}杉平町^{すぎひらまち}の輪島IC(仮称)から同市^{みいまちほんごう}三井町本江^{みい}の三井IC(仮称)に至る、災害時における緊急輸送路及び速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした延長約 6.8km の事業です。
平成 25 年度は、用地着手に向け、地元説明会を開催し、測量、道路設計及び地質調査を推進します。(輪島市)

- 国道470号 ^{わじま}輪島道路[^{のうえつ}能越自動車道]事業の推進 ……資料13
^{わじま}輪島道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「^{のうえつ}能越自動車道」の一部であり、石川県輪島市^{わじま}三井町本江^{みい}の三井IC(仮称)から同市^{みいまちすえ}三井町洲衛^{のと}の能登空港 IC に至る、高速ネットワークの形成と第三次医療施設へのアクセス性向上を目的とした延長 4.7km の事業です。
平成 25 年度は、道路設計、用地買収を推進し、改良工事に着手します。(輪島市)

- 国道470号 ^{ななおひみ}七尾氷見道路[^{のうえつ}能越自動車道]事業の推進 ……資料14
^{ななおひみ}七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「^{のうえつ}能越自動車道」の一部であり、石川県七尾市^{ななお}八幡^{やわた}(七尾IC)から富山県境間の延長約 13.6km で事業を推進しています。
平成 25 年度は、(仮称)^{ななお}七尾IC～^{ななおじょうやま}七尾城山IC 間(L=3.2km)の改良、橋梁工事の推進、及び^{ななおおどまり}七尾大泊IC～富山県境間(L=1.1km)の改良工事を推進します。(七尾市)

- 国道159号 ^{ふたつやきた}二ツ屋北自転車歩行者道事業の推進【交通安全】 ……資料15
国道 159 号かほく市^{ふたつや}二ツ屋地先は、周辺に小学校・幼稚園があり、小学校の通学路として利用されていますが、歩道未設置の区間や歩道幅員が狭い区間があるため、通学児童、歩行者等の安全が確保されていない状況です。このため、歩道設置及び拡幅により安全・安心な歩行空間を確保します。
平成 25 年度は、用地買収及び工事を実施します。(かほく市)

○ 金沢河川国道事務所管内 老朽化対策、事前防災、減災対策の推進 ……資料16

老朽化が進む道路ストックの総点検により、健全性を把握し、予防保全による長寿命化を推進します。

また、災害発生時に被害を低減し、円滑かつ迅速な応急活動を支援するために、防災対策や耐震対策を推進します。

平成 25 年度は、管内の道路施設の総点検を引き続き実施するとともに、橋梁の老朽化対策や防雪対策等を実施します。

手取川 急流河川対策の推進

のみ かわきた
石川県能美郡川北町

事業の概要

手取川は流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国多数の急流河川です。このため、洪水時の非常に大きいエネルギーによりこれまでも幾度となく堤防が決壊し、大きな被害をもたらしてきました。

このため、急流河川の洪水エネルギーに対して河川堤防の安全性を確保するため、既存堤防の強化を実施します。

整備効果

護岸（根継）の整備により、洪水エネルギーに対して河川堤防の安全性を確保します。

平成25年度の事業内容

なかじま
川北町中島地区において、急流河川対策として護岸整備を推進します。



梯川 流下能力向上の推進(1)

石川県小松市

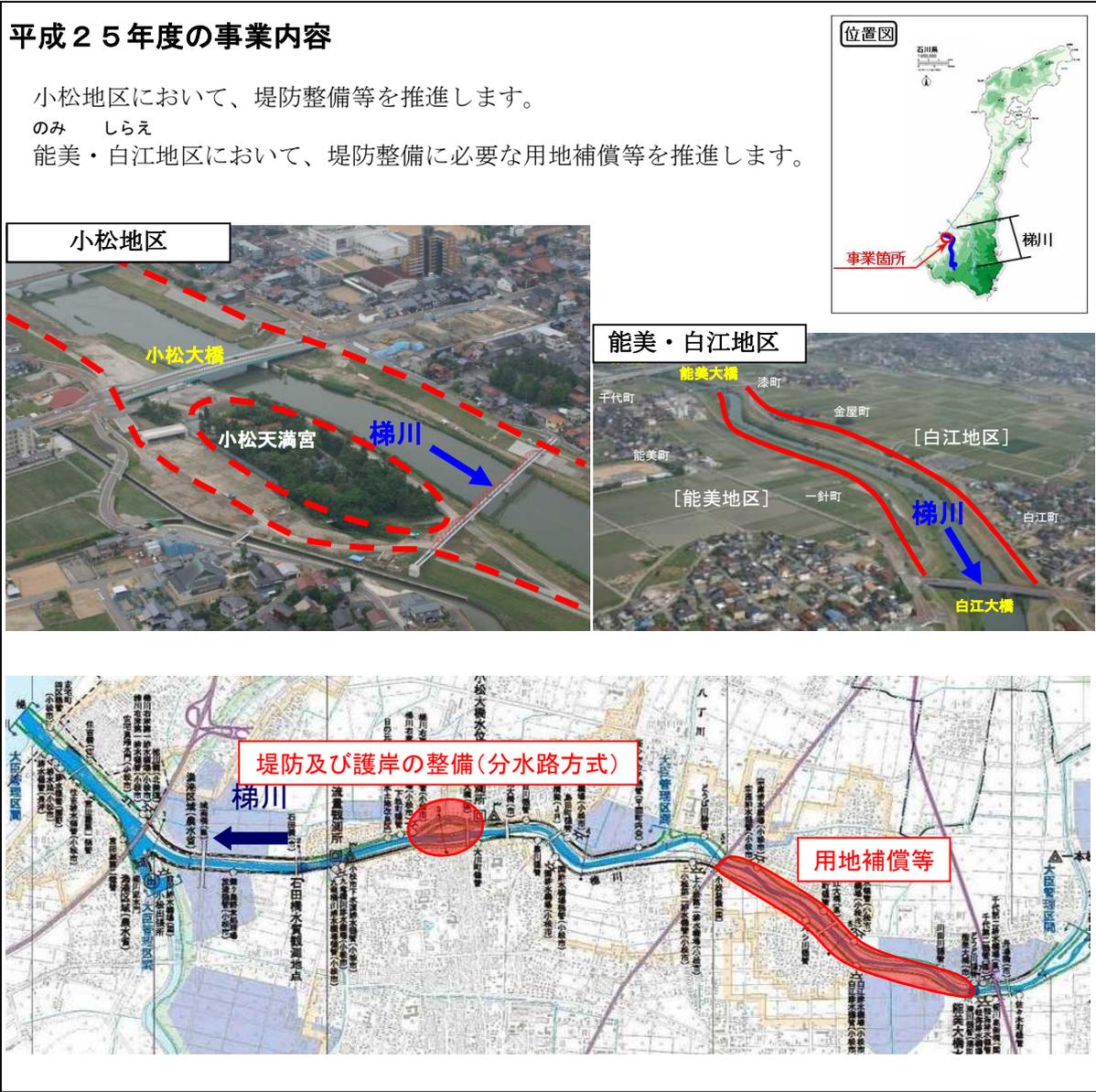
事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、はん濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、はん濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～7.6km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

なお改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

小松市街地における治水安全度の向上を図ります。



梯川 流下能力向上の推進(2)

石川県小松市

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、はん濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、はん濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～7.6km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

鶴ヶ島地区では、低水路幅が十分確保されていないことから、洪水を安全に流下させるため、掘削により河積を拡大することとし、併せて護岸の整備を推進します。

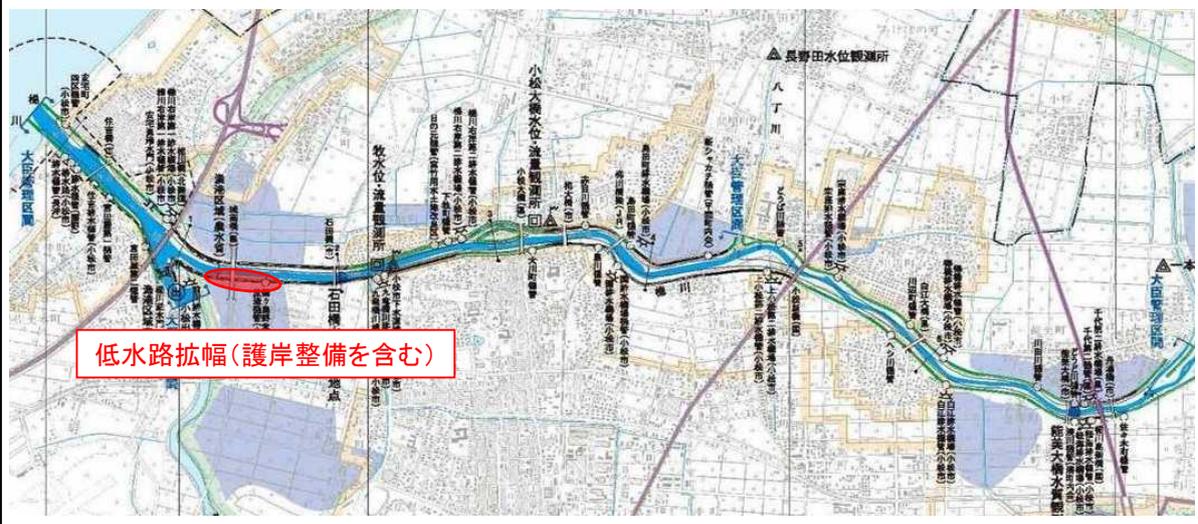
整備効果

小松市街地における治水安全度の向上を図ります。

平成25年度の事業内容

つるがしま

鶴ヶ島地区において、低水路拡幅（護岸整備を含む）を推進します。



手取川 ^{みかわ} 美川護岸改良（平成25年度完了予定）

石川県白山市

事業の概要

手取川的美川護岸（鋼矢板護岸）は、土砂堆積による河口閉塞を防止し、洪水を安全にかつスムーズに流下させることを目的として、昭和54年から平成3年までに設置された施設です。当護岸は手取川河口に位置していることから、冬期波浪の影響や干潮位差による鋼矢板の腐食等による損傷や、内部の空洞化などの被害が発生しています。

このため、平成22年度より護岸の機能を確保するための対策を進めています。

整備効果

護岸改良により、洪水を安全に流下させる機能が確保されるなど、安全度が向上します。

平成25年度の事業内容

えいたい みなみ

白山市美川永代町及び美川南町の護岸改良（約290m）により、美川護岸の全区間（約630m）における対策を完了させます。

平成13年3月 護岸被災状況写真



位置図



平成23年6月撮影

じんのすけだに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進
 石川県白山市

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川の源流で大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害時には別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)などに死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしています。

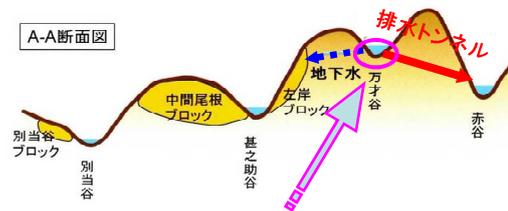
土砂災害を防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

整備効果

大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、沿川地域等を土砂災害から保全するとともに、年間5万人の登山客が訪れる白山へのアクセス道の保全を図り、手取川ダムの利水や地域振興を支援します。

平成25年度の事業内容

左岸大規模ブロックへの地下水流入の抑制するため、万才谷排水トンネル工事を推進します。(まんざいだに)



昭和9年手取川大水災害時の白峰村嵐嵐の様子



万才谷の河床

万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸地すべりブロックの不安定化の要因となっています。

あかいわ
赤岩砂防堰堤群改築の推進
石川県白山市

事業の概要

昭和9年の手取川大水害は市ノ瀬地区において天然ダムが形成され、下流の白峰地区等に甚大な被害をもたらしました。このような大規模土砂流出に伴う河道閉塞対策として、手取川水系牛首川中流部にある赤岩砂防堰堤群（3基）の嵩上げ等の改築を行い、土砂調節機能の増進を図ります。

整備効果

大規模な土砂流出を抑制することにより、白峰集落や迂回路のない生活・観光道路である県道白山公園線などの保全対象を土砂災害から守ります。

平成25年度の事業内容

赤岩下流砂防堰堤及び赤岩第2号砂防堰堤の嵩上げを推進します。



昭和9年手取川大水災害時の白峰村風嵐の様子
(推定1億 m^3 を超える土砂が流出し河床が著しく上昇)

【凡例】

H22～23施工

H24施工(補正含)

H25施工

H26以降予定



赤岩砂防堰堤群下流に位置する
白峰地区と県道白山公園線

石川海岸 侵食・越波対策の推進

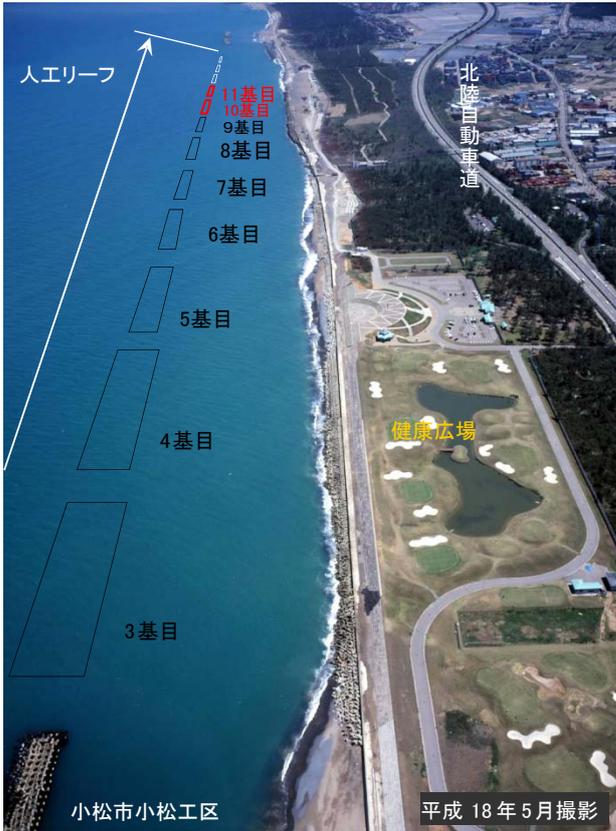
石川県小松市

事業の概要
石川海岸小松工区は、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。そのため、平成16年度から海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を推進しています。

整備効果
近年、堤防の倒壊が頻発している小松工区において、人工リーフ整備を推進し、当該工区背後地の小松市街地や北陸自動車道等を侵食や越波による被害から守り、安全度を向上させます。

平成25年度の事業内容

あたかしん
小松市小松工区安宅新町地先において、人工リーフ整備を推進します。



人工リーフ

11基目
10基目
9基目
8基目
7基目
6基目
5基目
4基目
3基目

健康広場

北陸自動車道

小松市小松工区

平成18年5月撮影



位置図

石川県

石川海岸

小松工区



あたかしん
小松工区安宅新地先での直立堤被災状況
(平成22年1月)



小松工区安宅新地先での直立堤被災状況
(平成17年11月)

国道8号 小松バイパス事業の推進

石川県能美市、小松市、加賀市

事業の概要

小松バイパスは国道8号の交通需要をはじめとする諸問題に対応し、主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした延長約15.6kmの事業です。

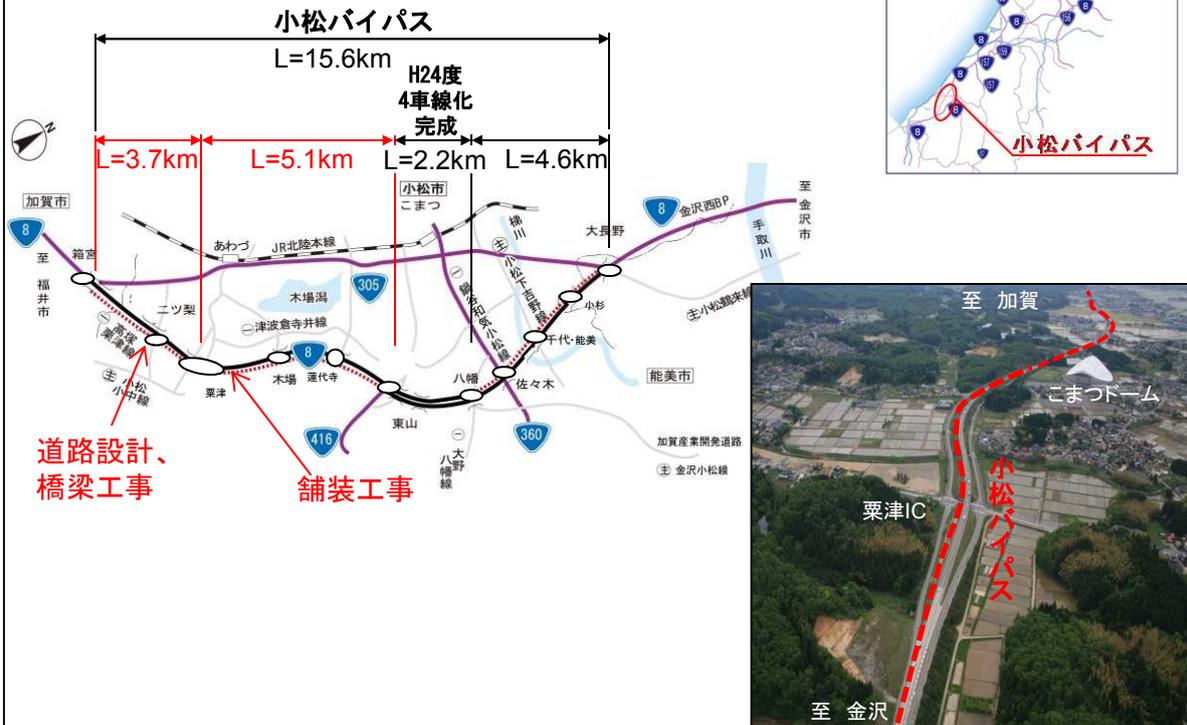
平成24年度に、八幡IC～東山IC間（L=2.2km）の4車線化が完成しました。

整備効果

- ・小松バイパスの交通容量を拡大することにより、小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少等が期待されます。
- ・金沢・加賀方面のアクセス向上が図られ、地域間交流及び地域経済の活性化に寄与します。

平成25年度の事業内容

平成25年度は、4車線化を目指し、東山IC～粟津IC間（L=5.1km）で、舗装工事を推進するとともに、箱宮IC～粟津IC間（L=3.7km）で、道路設計、橋梁工事を推進します。



国道8号 加賀拡幅事業の推進

石川県加賀市

事業の概要

加賀拡幅は、国道8号の加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした、加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約6.4kmの事業です。

平成22年度に箱宮町～松山町間（L=2.0km）の4車線化が完成しました。

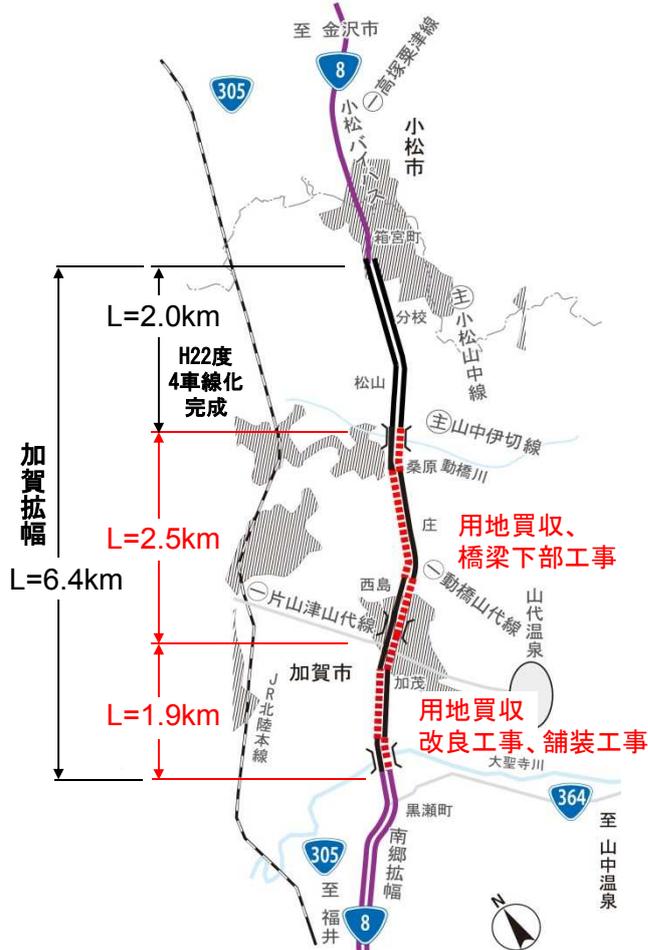
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 沿道の賑わい創出
- ・ 快適な歩行者、自転車空間の確保

平成25年度の事業内容

平成25年度は、加茂町～黒瀬町間（L=1.9km）の用地買収、改良工事及び舗装工事を推進し、平成26年度の供用を目指します。

また、残る松山町～加茂町間（L=2.5km）で、用地買収及び橋梁下部工事を推進します。



国道159号 ^{ななお}七尾バイパス事業の推進

石川県 ^{ななお}七尾市

事業の概要

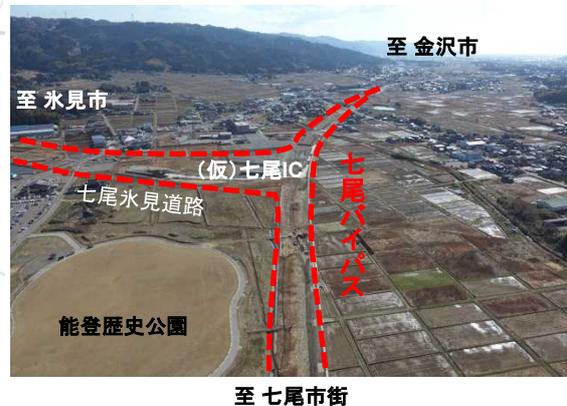
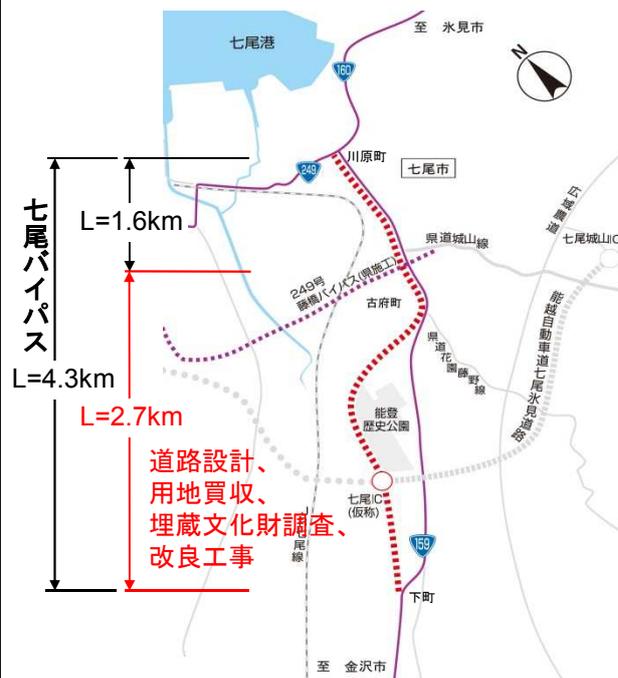
七尾バイパスは、国道159号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保並びに七尾氷見道路のアクセスを目的とした、七尾市川原町から同市下町に至る延長約4.3kmのバイパス事業です。

整備効果

- ・七尾市街地の交通混雑緩和による主要な商業施設・文化施設へのアクセス性向上が期待されます。
- ・第三次医療施設への救急搬送時間が短縮されます。

平成25年度の事業内容

平成25年度は、七尾市古府町～下町間（L=2.7km）で、平成26年度の供用を目指し、道路設計、用地買収、埋蔵文化財調査及び改良工事を推進します。



国道159号 羽咋道路事業の推進

石川県羽咋市・宝達志水町

事業の概要

羽咋道路は、国道159号の一部を形成し、交通事故の削減、交通渋滞の緩和、地域間のアクセス向上等を目的とした羽咋市四柳町から羽咋郡宝達志水町二口に至る延長6.7kmのバイパス事業です。

整備効果

- ・ 事故危険区間を回避し、交通事故の削減と共に、交通混雑の緩和が期待されます。
- ・ 中能登地域の幹線道路網を形成し、地域間の連携強化を図ります。

平成25年度の事業内容

平成25年度は、道路設計、用地調査及び用地買収を推進します。

位置図

かなざわとうぶ 国道159号 **金沢東部環状道路事業の推進** かなざわ 石川県金沢市

事業の概要

かなざわ かなざわ かなざわ
 金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部を構成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和を図るとともに、北陸自動車道やのと里山海道とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、延長約9.4kmの道路です。

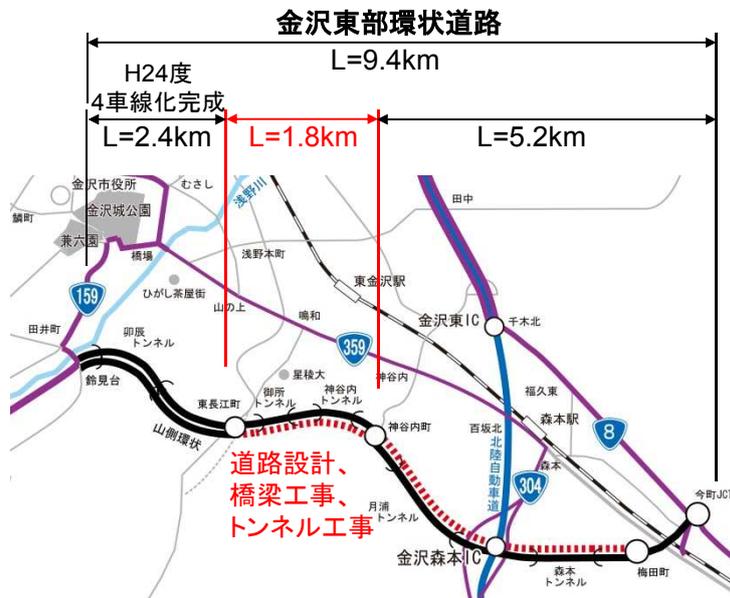
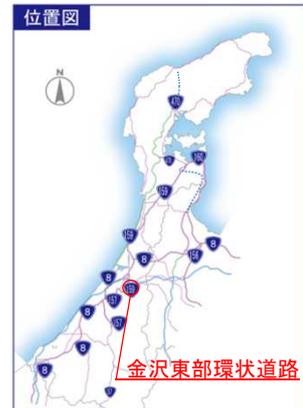
ひがしながえまち すずみだい
 平成24年度に東長江町～鈴見台間（L=2.4km）の4車線化が完成しました。

整備効果

- ・ かなざわ 金沢都市圏内における交通混雑が緩和されます。
- ・ 主要観光地へのアクセス性の向上が期待されます。
- ・ 第三次医療施設への救急搬送時間が短縮されます。

平成25年度の事業内容

かみやちまち ひがしながえまち
 平成25年度は、4車線化を目指し、神谷内町～東長江町間（L=1.8km）で、道路設計、橋梁工事及びトンネル工事を推進します。



国道470号 輪島道路(Ⅱ期)・輪島道路事業の推進 石川県輪島市

事業の概要

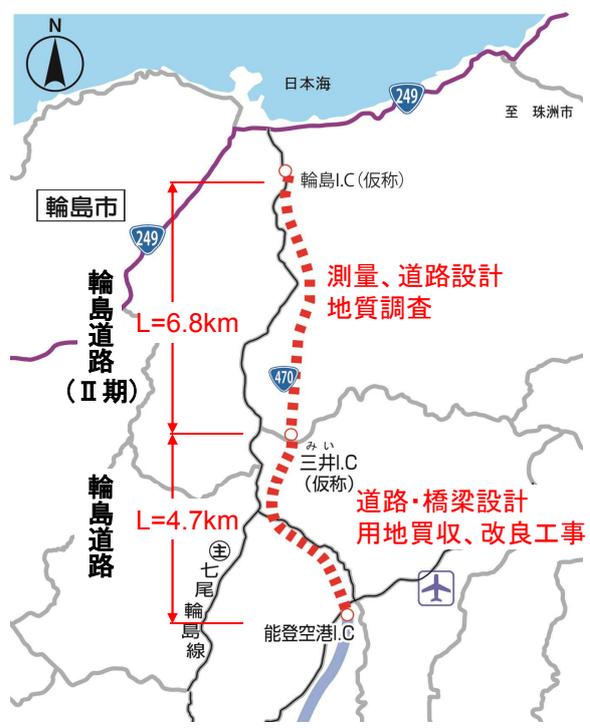
輪島道路及(Ⅱ期)び輪島道路は、能越自動車道の一部を構成し、石川県輪島市杉平町の輪島IC(仮称)から同市三井町州衛の能登空港ICに至る、災害時における緊急輸送路及び速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした延長約11.5kmの道路です。

整備効果

- ・災害に強い道路ネットワークが形成されます。
- ・高速ネットワークの延伸により、輪島市から最寄りの第三次医療施設への救急搬送時間が短縮されます。

平成25年度の事業内容

平成25年度は、(仮称)輪島IC～(仮称)三井IC間で、用地着手に向け地元説明会を実施し、測量、道路設計及び地質調査を推進し、(仮称)三井IC～能登空港IC間で、道路・橋梁設計及び用地買収を推進し、改良工事に着手します。



国道470号 七尾氷見道路事業の推進

石川県七尾市

事業の概要

七尾氷見道路は、能越自動車道の一部を構成し、高規格幹線道路網の形成と重要港湾七尾港・国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス強化、国道160号の事前交通規制区間の迂回を目的とした道路であり、石川県内では、七尾市八幡から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています。

整備効果

- ・ 高速交通ネットワークの形成による、能登地域と三大都市圏との交流の促進
- ・ 雨量による事前通行規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能確保
- ・ 七尾港・伏木富山港や新幹線駅等の主要施設へのアクセス向上

平成25年度の事業内容

平成25年度は、石川県内の残る区間となる(仮称)七尾IC～七尾城山IC間(L=3.2km)及び七尾大泊IC～富山県境間(L=1.1km)の用地買収、埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事を推進し、両区間の平成26年度供用を目指します。



石川159号交差点改良等 ふたつやきた (二ツ屋北自転車歩行者道整備事業) の推進 いしかわ 石川県かほく市

事業の概要

国道159号かほく市ふたつや二ツ屋地先には、周辺に小学校・幼稚園がありますが、歩道未設置の区間や歩道幅員が狭い区間があるため、通学児童、歩行者等の安全が確保されていない状況です。

本事業は、自転車歩行者道の設置及び拡幅を行うものです。

整備効果

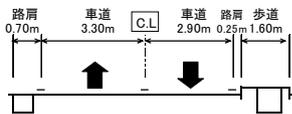
- ・ 自転車歩行者道の設置及び拡幅により安全・安心な歩行空間が確保されます。

平成25年度の事業内容

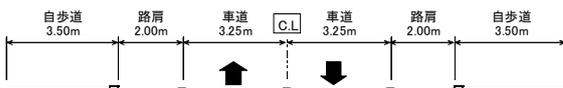
平成25年度は用地買収及び工事を実施します。



● 現況横断面図(総幅員 約8.8m)



● 計画横断面図(総幅員 17.5m)



現況写真(かほく市二ツ屋北)

老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

金沢河川国道事務所管内

事業の概要

①道路ストックの総点検、老朽化対策

- ・老朽化が進む道路ストックの総点検により、健全性の把握を確実に実施します。
- ・道路ストックの予防保全による長寿命化を推進します。

②道路の防災・震災対策

- ・災害発生時における被害を低減し、円滑かつ迅速な応急活動を支援するために、防災対策や耐震対策を推進します。

平成25年度の事業内容

○総点検による健全性の把握

道路施設（トンネル、橋梁、舗装、法面・盛土等、道路附属物）の総点検を引き続き実施し、健全性を着実に把握します。

○予防保全対策の推進

点検・診断、計画策定、修繕のサイクルを着実に実施します。

○防災・震災対策の推進

防災対策及び耐震対策を推進します。

<橋梁の定期点検>



<橋梁の老朽化対策>



<トンネルの定期点検>



<防雪対策>

